

## マザーレイク 21 計画各種指標の令和 2 年度末の状況 (目標値と令和 2 年度末のアウトカム指標、アウトプット指標の関係)

### 1. 琵琶湖流域生態系の保全・再生

#### (1) 湖内

【2020年度の目標】 良好な水質と栄養塩バランスの回復と、多様で豊かな在来生物群集の再生

環境・社会の状態に関する指標 (アウトカム指標)	単位	実績値									目標達成 (目標値達成の場合は☆)	目標値 (年度) など	備考(他計画との関係等)	詳細 データ
		(当初年度)	(H25年度末)	(H26年度末)	(H27年度末)	(H28年度末)	(H29年度末)	(H30年度末)	(令和元年度末)	(令和2年度末)				
琵琶湖の透明度 (北湖中央部 9 地点平均値)	m	7.2(H22)	6.9	6.9	6.6	5.8	5.6	6.1	6.8	6.4		7.2(H25)	第三次琵琶湖環境総合計画	○
琵琶湖の水質 (環境基準項目のほか難分解性有機物に関する項目、底層のDOなどを含む)												環境基準項目についてはその達成に近づく それ以外の項目については高度経済成長期前 の値に近づく	第七期琵琶湖に係る湖沼水質保全計画	○
* (COD) 北湖75%値	mg/L	2.9(H22)	2.6	2.9	2.8	2.9	2.9	2.6	2.9	2.8	☆	2.8(R2)	*環境基準未達成項目	
* (COD) 南湖75%値	mg/L	5.0(H22)	4.4	4.3	4.6	4.3	4.4	4.2	4.1	5.3		4.6(R2)		
(T-N) 北湖平均値	mg/L	0.25(H22)	0.27	0.25	0.25	0.23	0.22	0.21	0.20	0.20	☆	0.24(R2)		
* (T-N) 南湖平均値	mg/L	0.28(H22)	0.27	0.25	0.24	0.25	0.23	0.32	0.22	0.24	☆	0.24(R2)		
(T-P) 北湖平均値	mg/L	0.008(H22)	0.008	0.008	0.008	0.009	0.007	0.006	0.006	0.007	—	—		
* (T-P) 南湖平均値	mg/L	0.016(H22)	0.014	0.012	0.012	0.013	0.014	0.017	0.011	0.015	☆	0.012(R2)		
アオコの発生日数、水域数	日 水域	16(H22) 3(H22)	21 3	0 0	5 4	44 13	3 2	5 2	16 4	13 5		0(H25) 0(H25)		第三次琵琶湖環境総合計画
淡水赤潮の発生日数、水域数	日 水域	0(H22) 0(H22)	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	☆ ☆	0(H25) 0(H25)	第三次琵琶湖環境総合計画	○
珪藻網が優占する比率	%	33.3(H22)	54.2	58.3	41.7	4.2	12.5	16.7	4.2	20.8			琵琶湖環境科学研究所センターの定期調査	○
琵琶湖の底質調査 (強熱減量)	%	北湖 9.2(H7) 南湖 9.4(H7)	12.7 10.9	11.7 11	12.7 11.0	12.8 10.6	13.1 11.7	13.2 12.6	12.9 11.5	13.4 11.9			琵琶湖環境科学研究所センターの定期調査	○
琵琶湖漁業の漁獲量 (外来魚を除く)	トン	1,368(H20)	959(H24)	871(H25)	880(H26)	979(H27)	947(H28)	713(H29)	770(H30)	811(R1)		2,200(H27) 1,600(R2)	滋賀県農業・水産業基本計画	○
ニゴロブナの漁獲量	トン	39(H20)	48(H24)	39(H25)	51(H26)	49(H27)	52(H28)	56(H29)	42(H30)	36(R1)		75(H27) —	滋賀県農林水産統計年報(農林水産省)	○
セタシジミの漁獲量	トン	66(H20)	28(H24)	64(H25)	43(H26)	36(H27)	51(H28)	53(H29)	58(H30)	41(R1)		130(H27) —	滋賀県農林水産統計年報(農林水産省)	○
ホンモロコの漁獲量	トン	10(H20)	14(H24)	16(H25)	14(H26)	16(H27)	15(H28)	19(H29)	30(H30)	32(R1)		60(H27) —	滋賀県農林水産統計年報(農林水産省)	○
アユの漁獲量	トン	555(H21)	525(H24)	409(H25)	408(H26)	476(H27)	461(H28)	279(H29)	336(H30)	375(R1)		—	滋賀県農林水産統計年報(農林水産省)	
ビワマスの漁獲量	トン	28(H21)	23(H24)	17(H25)	14(H26)	22(H27)	36(H28)	17(H29)	13(H30)	29(R1)		—	滋賀県農林水産統計年報(農林水産省)	○
ニゴロブナ当歳魚資源尾数	尾	-	310万	180万	180万	260万	510万	200万	300万	420万				○
ホンモロコ資源尾数	尾	-	310万	260万	310万	470万	850万	620万	1617万	1,610万				○
セタシジミの主要漁場における生息密度の推移	個体/ ㎡	-	0.69	0.89	0.46	0.84	0.96	0.99	0.40	0.46				○
外来魚生息量 (4/1調査)	トン	1,502(H21)	1,034(H24)	865(H25)	920(H26)	851(H27)	929(H28)	803(H29)	508(H30)	432(R1)		900(H27) 600(R2)	滋賀県農業・水産業基本計画	○

主な施策の進捗状況に関する指標 (アウトカム指標)	単位	実績値									目標達成 (目標値達成の場合は☆)	目標値 (年度)など	備考(他計画との関係等)	詳細データ
		(当初年度)	(H25年度末)	(H26年度末)	(H27年度末)	(H28年度末)	(H29年度末)	(H30年度末)	(令和元年度末)	(令和2年度末)				
希少野生脊椎動物種・貝類	種	268(H22)	(5年毎調査)	(5年毎調査)	268	(5年毎調査)	(5年毎調査)	(5年毎調査)	(5年毎調査)	276		種数を実績値以上にしない	滋賀県で大切にすべき野生生物	○
絶滅危惧種	種	34(H22)	(5年毎調査)	(5年毎調査)	35	(5年毎調査)	(5年毎調査)	(5年毎調査)	(5年毎調査)	35				
絶滅危機増大種	種	27(H22)	(5年毎調査)	(5年毎調査)	29	(5年毎調査)	(5年毎調査)	(5年毎調査)	(5年毎調査)	31				
希少種	種	141(H22)	(5年毎調査)	(5年毎調査)	137	(5年毎調査)	(5年毎調査)	(5年毎調査)	(5年毎調査)	139				

※各年度の測定値は比較的経年変動が大きく、6.1 m (平成16年度)、6.8 m (平成17年度)、7.7 m (平成18年度)、7.5 m (平成19年度)、6.8 m (平成20年度)、6.9 m (平成21年度)、7.2m (平成22年度)と推移しています。

主な施策の進捗状況に関する指標 (アウトプット指標)	単位	実績値									目標達成 (目標値達成の場合は☆)	目標値 (年度)など	備考(他計画との関係等)	詳細データ
		(当初年度)	(H25年度末)	(H26年度末)	(H27年度末)	(H28年度末)	(H29年度末)	(H30年度末)	(令和元年度末)	(令和2年度末)				
下水道を利用できる県民の割合	%	85.8(H22)	87.9	88.3	88.8	89.3	89.7	90.2	91.1	91.6		92.2(R2)	滋賀県汚水処理施設整備構想2016	○
汚水処理施設整備率	%	97.8(H22)	98.2	98.3	98.5	98.6	98.7	98.7	98.9	99.0		99.3(R2)	滋賀県汚水処理施設整備構想2016	○
環境こだわり米の作付面積	%	33(H21)	39	41	43	45	45	44	44	44		50以上(R2)	滋賀県農業・水産業基本計画	
流域単位での農業排水対策の取組面積	ha	14,978(H21)	16,145	16,159	17,079	17,276	17,593	17,761	17,873	17,928	☆	17,860(R2)	滋賀県農業・水産業基本計画 17,860(R2)	
ニゴロブナの種苗放流尾数	尾	1,154万 (全長20mm) 133万 (全長120mm) (H21)	1,204万	1,218万	978万	922万	913万	1,065万	924万	1,163万		1,200万 (全長20mm) 120万 (全長120mm) (R3)	水産動物の種苗の生産および放流ならびに水産動物の育成に関する基本計画	
ホンモロコの種苗放流尾数	尾	1.1億 (全長5mm) 100万 (全長20mm) (H21)	0 1,029万	947万	976万	779万	1193万	762万	930.3万	970万		1200万 (全長20mm) (R3)	(※5mmでの放流を止め、より効果のある20mmに切り替えた) 水産動物の種苗の生産および放流ならびに水産動物の育成に関する基本計画	
セタシジミの種苗放流個数	個	11億 (殻長0.2mm) (H21)	946万 (殻長0.3～0.4mm)	1,180万 (殻長0.3～0.4mm)	1,190万 (殻長0.3～0.4mm)	1,234万 (殻長0.3～0.4mm)	285万 (殻長0.3～0.4mm)	1,283万 (殻長0.3～0.4mm)	1,254万 (殻長0.3～0.4mm)	2,556万 (殻長0.3～0.4mm)	☆	1200万 (殻長0.3mm)(R3)	水産動物の種苗の生産および放流ならびに水産動物の育成に関する基本計画	

(イトミミズの食害を防ぐため大型種苗の放流に転換：H25の946万は殻長0.2mm7.9億に相当)

(2) 湖辺域

【2020年度の目標】絶滅に瀕する在来種の種数と外来種の減少、  
在来魚類の再生産の回復と漁獲量の増加、湖岸景観の回復

環境・社会の状態に関する指標 (アウトカム指標)	単位	実績値									目標達成 (目標達成の場合は☆)	目標値 (年度)など	備考(他計画との関係等)	詳細データ
		(当年初年度)	(H25年度末)	(H26年度末)	(H27年度末)	(H28年度末)	(H29年度末)	(H30年度末)	(令和元年度末)	(令和2年度末)				
琵琶湖のヨシの面積	ha	247.2 (H19)	255.8	257.9	258.7	260.6	262	262	262	263		昭和30年代のヨシ群落の面積	ヨシ群落保全基本計画	○
琵琶湖の水浴場の「快適AA」ランクの箇所数	箇所	3 (H22)	4	2	6	3	3	2	4	3		9 (H25)	第三次滋賀県環境総合計画	○
琵琶湖漁業の漁獲量 (外来魚を除く) (再掲)	トン	1,368 (H20)	959 (H24)	871 (H25)	880 (H26)	979 (H27)	947 (H28)	713 (H29)	770 (H30)	811 (R1)		2,200 (H27) 1,600 (R2)	滋賀県農業・水産業基本計画	○
ニゴロブナの漁獲量 (再掲)	トン	39 (H20)	48 (H24)	39 (H25)	51 (H26)	49 (H27)	52 (H28)	56 (H29)	42 (H30)	36 (R1)		75 (H27) -	滋賀県農林水産統計年報(農林水産省)	○
セタシジミの漁獲量 (再掲)	トン	66 (H20)	28 (H24)	64 (H25)	43 (H26)	36 (H27)	51 (H28)	53 (H29)	58 (H30)	41 (R1)		130 (H27) -	滋賀県農林水産統計年報(農林水産省)	○
ホンモロコの漁獲量 (再掲)	トン	10 (H20)	14 (H24)	16 (H25)	14 (H26)	16 (H27)	15 (H28)	19 (H29)	30 (H30)	32 (R1)		60 (H27) -	滋賀県農林水産統計年報(農林水産省)	○
アユの漁獲量 (再掲)	トン	555 (H21)	525 (H24)	409 (H25)	408 (H26)	476 (H27)	461 (H28)	279 (H29)	336 (H30)	375 (R1)		-	滋賀県農林水産統計年報(農林水産省)	
ビワマスの漁獲量 (再掲)	トン	28 (H21)	23 (H24)	17 (H25)	14 (H26)	22 (H27)	36 (H28)	17 (H29)	13 (H30)	29 (R1)		-	滋賀県農林水産統計年報(農林水産省)	○
ニゴロブナ当歳魚資源尾数 (再掲)	尾	-	310万	180万	180万	260万	510万	200万	300万	420万				○
ホンモロコ資源尾数 (再掲)	尾	-	310万	260万	310万	470万	850万	620万	1617万	1,610万				○
セタシジミの主要漁場における生息密度の推移 (再掲)	個体/m <sup>2</sup>	-	0.69	0.89	0.46	0.84	0.96	0.99	0.40	0.46				○
プレジャーボートによる騒音被害に関する苦情件数	件	8 (H22)	4	5	4	6	9	7	11	7		5 (H25)	第三次滋賀県環境総合計画	
外来魚生息量 (再掲) (4/1調査)	トン	1,502 (H21)	1,034 (H24)	865 (H25)	920 (H26)	851 (H27)	929 (H28)	803 (H29)	508 (H30)	432 (R1)		600 (R2)	滋賀県農業・水産業基本計画	○
カイツブリの生息数	羽	741 (H20~H22平均)	592	517	584	488	462	494	445	486		800 (H25)	滋賀県ガンカモ類等生息調査	○
カワウの生息数	羽	23,170 (H22春)	9,432 (H25春)	8,429 (H26春)	7,659 (H27春)	6,538 (H28春)	7,767 (H29春)	6,607 (H30春)	7,462 (R1春)	7,261 (R2春)		4,000程度	中絶魚類保護管理計画(長期目標: H27から「第2種特定鳥獣管理計画」)	○
希少野生脊椎動物種・貝類 (再掲)	種	268 (H22)	(5年毎調査)	(5年毎調査)	268	(5年毎調査)	(5年毎調査)	(5年毎調査)	(5年毎調査)	276		種数を実績値以上にしない	滋賀県で大切にすべき野生生物	○
絶滅危惧種	種	34 (H22)	(5年毎調査)	(5年毎調査)	35	(5年毎調査)	(5年毎調査)	(5年毎調査)	(5年毎調査)	35				
絶滅危機増大種	種	27 (H22)	(5年毎調査)	(5年毎調査)	29	(5年毎調査)	(5年毎調査)	(5年毎調査)	(5年毎調査)	31				
希少種	種	141 (H22)	(5年毎調査)	(5年毎調査)	137	(5年毎調査)	(5年毎調査)	(5年毎調査)	(5年毎調査)	139				
希少野生動物植物種の「生息・生育地保護区」の箇所数	箇所	7 (H22)	10	10	10	10	10	10	10	12	☆	10 (H25)	第三次滋賀県環境総合計画	
水草群落面積	km <sup>2</sup>	41-44 (H15-H19)	66-59 (H20-H25)	(5年毎調査)	(5年毎調査)	(5年毎調査)	(5年毎調査)	13-43 (H25-H30)	(5年毎調査)	(5年毎調査)		20-30 (1930~50年代)	水草繁茂に係る要因分析等検討会のまとめ	

主な施策の進捗状況に関する指標 (アウトプット指標)	単位	実績値									目標達成 (目標値達成の場合は☆)	目標値 (年度)など	備考(他計画との関係等)	詳細 データ
		(当初年度)	(H25年度末)	(H26年度末)	(H27年度末)	(H28年度末)	(H29年度末)	(H30年度末)	(令和元年度末)	(令和2年度末)				
水草表層刈り取り量	t	1,903(H22)	1,200	1,143	2,224	2,435	2,402	2,182	2,084	1,940		—	琵琶湖環境部 組織目標	○
水草根こそぎ除去面積	ha	160(H22)	2,114	1,782	1,120	1,200	1,200	1,590	1,590	1,590	☆	660(H26)	琵琶湖環境部 組織目標	
砂地造成累積面積	ha	13.5(H21)	45.8	51	54.0	58.3	63.3	65.3	69.8	73.6				
ヨシの植栽面積(累計)	ha	34.7(H21)	39.9	42.1	42.8	43.1	44.9	46.2	46.2	47.1		56.8(R2)	ヨシ群落保全 基本計画	○
砂浜保全対策(累計)	箇所	8(H21)	10	10	11	11	11	11	11	11	☆	11(R2)		
外来魚の駆除量・回収量	トン	18.2(H21) 374(H21)	14.2 174	13.3 180	14.4 158	18.6 216	12.8 176	16.6 93	11.0 99	7.6 88		20(H26) 315/年	回収ボックス・い けすの回収量 外来魚駆除量(水 車種)	○
ニゴロブナの種苗放流尾数(再掲)	尾	1,154万 (全長20mm) 133万 (全長120mm) (H21)	1,204万 140万	1,218万 124万	978万 79万	922万 104万	913万 112万	1,065万 131万	924万 99万	1,163万 92万		1,200万 (全長20mm) 120万 (全長120mm) (R3)	水産動物の種 苗の生産およ び放流ならび に水産動物の 育成に関する 基本計画	
ホンモロコの種苗放流尾数(再掲)	尾	1.1億 (全長5mm) 100万 (全長20mm) (H21)	1,029万	947万	976万	779万	1193万	762万	930.3万	970万		1200万 (全長20mm) (R3)	(※5mmでの放流 を止め、より効果 のある20mmに切り 替えた) 水産動物の種苗 の生産および放 流ならびに水産 動物の育成に関 する基本計画	
セタシジミの種苗放流個数(再掲)	個	11億 (殻長0.2mm) (H21)	946万 (殻長0.3~ 0.4mm)	1,180万 (殻長0.3~ 0.4mm)	1,190万 (殻長0.3~ 0.4mm)	1,234万 (殻長0.3~ 0.4mm)	285万 (殻長0.3~ 0.4mm)	1,283万 (殻長0.3~ 0.4mm)	1,254万 (殻長0.3~ 0.4mm)	2,556万 (殻長0.3~ 0.4mm)	☆	1200万 (殻長0.3mm)(R3)	水産動物の種 苗の生産およ び放流ならび に水産動物の 育成に関する 基本計画	

(3) 集水域

【2020年度の目標】適切に管理された森林や生物多様性に配慮した農地の増加と在来生物の回復															
環境・社会の状態に関する指標 (アウトカム指標)	単位	実績値									目標達成 (目標値達成の場合は☆)	目標値 (年度)など	備考(他計画との関係等)	詳細データ	
		(当初年度)	(H25年度末)	(H26年度末)	(H27年度末)	(H28年度末)	(H29年度末)	(H30年度末)	(令和元年度末)	(令和2年度末)					
県内主要河川の水質目標の達成率	%	96 (H22)	88	75	88	100	96	100	100	100	☆	100 (H25)	第三次滋賀県環境総合計画	○	
県内河川の水質 (BOD)	mg/l	南湖瀬田川流入河川	5.0 (S53)	0.96	1.19	1.00	0.90	0.90	0.88	0.92	0.90			滋賀の環境	○
		北湖東部流入河川	1.7 (S53)	0.81	0.93	0.90	0.80	0.80	0.68	0.81	0.82				
		北湖西部流入河川	0.8 (S53)	0.65	0.86	0.80	0.70	0.70	0.69	0.70	0.73				
県内河川の水質 (T-N)	mg/l	南湖瀬田川流入河川	2.80 (S53)	0.84	0.84	0.87	0.87	0.87	0.86	0.89	0.87			滋賀の環境	○
		北湖東部流入河川	1.17 (S53)	0.79	0.80	0.69	0.75	0.72	0.74	0.70	0.70				
		北湖西部流入河川	0.54 (S53)	0.52	0.51	0.48	0.51	0.50	0.52	0.50	0.55				
県内河川の水質 (T-P)	μg/l	南湖瀬田川流入河川	455 (S53)	43	44	38	38	37	35	37	38			滋賀の環境	○
		北湖東部流入河川	63 (S53)	49	42	43	50	47	38	43	43				
		北湖西部流入河川	31 (S53)	26	21	19	22	20	19	21	23				
流入汚濁負荷推定量	t/日	34.0 (COD) 14.0 (T-N) 0.65 (T-P) (H22)	(5年毎調査)	(5年毎調査)	34.6 14.7 0.63 (H27)	(5年毎調査)	(5年毎調査)	(5年毎調査)	(5年毎調査)	(5年毎調査)	未集計	34.0 (COD) 14.2 (T-N) 0.59 (T-P) (R2)	第7期琵琶湖に係る湖沼水質保全計画(策定時算出値)	○	
除間伐を必要とする人工林に対する整備割合	%	65 (H20)	74	64	64	64	60	54	52	53		80 (H26) 90 (R2)	琵琶湖森林づくり基本計画	○	
森林づくり活動を実践している市民団体等の数 (累計)	団体	99 (H20)	139	163	—	—	—	—	—	—		125 (H26) 150 (R2)	琵琶湖森林づくり基本計画改定による指標の見直し	○	
森林づくり活動をPRする森づくり団体数 (累計)	団体		<b>新規</b>	68	76	80	81	81	82	80		160 (R2)	琵琶湖森林づくり基本計画改定による指標の見直し	○	
地域の森林づくりを推進する集落数 (累計)	集落	56 (H20)	82	89	97	118	102	108	110	124	☆	87 (H26) 100 (R2)	琵琶湖森林づくり基本計画	○	
耕作放棄地面積	ha	2,073 (H22)	(5年毎調査)	(5年毎調査)	2,276 (H27)	(5年毎調査)	(5年毎調査)	(5年毎調査)	(5年毎調査)	(5年毎調査)	—	—	世界農業センサス調査結果	○	
ニホンジカの推定生息頭数	頭	47,000-67,000 (H22)	—	—	71,100 (中央値) (50%信用区間 56,000-92,400)	—	—	—	—	—		科学的根拠なし。削除	特定鳥獣保護管理計画(長期目標)R27から「第2種特定鳥獣管理計画」		
カワウの生息数 (再掲)	羽	23,170 (H22春)	9,432 (H25春)	8,429 (H26春)	7,659 (H27春)	6,538 (H28春)	7,767 (H29春)	6,607 (H30春)	7,462 (R1春)	7,261 (R2春)		4,000程度	特定鳥獣保護管理計画(長期目標)R27から「第2種特定鳥獣管理計画」	○	
希少野生脊椎動物種・貝類 (再掲)	種	268 (H22)	(5年毎調査)	(5年毎調査)	268	(5年毎調査)	(5年毎調査)	(5年毎調査)	(5年毎調査)	(5年毎調査)	276	種数を実績値以上にしない	滋賀県で大切にすべき野生生物	○	
絶滅危惧種	種	34 (H22)	(5年毎調査)	(5年毎調査)	35	(5年毎調査)	(5年毎調査)	(5年毎調査)	(5年毎調査)	(5年毎調査)	35				
絶滅危機増大種	種	27 (H22)	(5年毎調査)	(5年毎調査)	29	(5年毎調査)	(5年毎調査)	(5年毎調査)	(5年毎調査)	(5年毎調査)	31				
希少種	種	141 (H22)	(5年毎調査)	(5年毎調査)	137	(5年毎調査)	(5年毎調査)	(5年毎調査)	(5年毎調査)	(5年毎調査)	139				
化学合成農薬の使用量 (H12比)		33%削減 (H21)	43%削減	41%削減	41%削減	37%削減	未集計	未集計	未集計	未集計	☆	40%削減 (H27)	しがの農業・水産業新戦略プラン	○	
ホテル飛翔地域数 (守山市赤野井湾流域)	地区	23 (H22)	25	27	30	28	26	26	57 (集計方法変更)	73		—	びわこ豊穣の郷の資料より	○	

主な施策の進捗状況に関する指標 (アウトプット指標)	単位	実績値									目標達成 (目標値達成の場合は☆)	目標値 (年度)など	備考(他計画との関係等)	詳細データ
		(当初年度)	(H25年度末)	(H26年度末)	(H27年度末)	(H28年度末)	(H29年度末)	(H30年度末)	(令和元年度末)	(令和2年度末)				
里山整備協定林の数(累計)	箇所	9(H20)	14	14	—	—	—	—	—	—	—	25(H26) 40(R2)	琵琶湖森林づくり基本計画改定による指標の見直し	○
協定を締結して整備する里山の箇所数(累計)	箇所		<b>新規</b>	137	169	200	233	252	273	284		300(R2)	琵琶湖森林づくり基本計画改定による指標の見直し	○
間伐実施面積	ha	3,014(H22)	2,042	1,584	1,915	1,717	1594	1676	1401	1409		3,100(H26)	琵琶湖森林づくり基本計画	○
利用間伐実施面積	ha	27(H17)	541	593	901	769	792	749	774	826		—		○
環境こだわり米の作付面積(再掲)	%	33(H21)	39	41	43	45	45	44	44	44		50以上(R2)	滋賀県農業・水産業基本計画	
「魚のゆりかご水田米」認証面積	ha	111(H21)	200	221	255	—	—	—	—	—		250(H27)	しがの農業・水産業新戦略プラン	○
魚のゆりかご水田など「豊かな生きものを育む水田」の取組組織数	組織		<b>新規</b>	32	33	37	39	46	47	47		60(R2)	しがの農林水産業の基本計画	○

### 《つながりへの配慮》

#### 【2020年度の目標】湖内・湖辺域・集水域を往来する在来生物の増加

環境・社会の状態に関する指標 (アウトカム指標)	単位	実績値									目標達成 (目標値達成の場合は☆)	目標値 (年度)など	備考(他計画との関係等)	詳細データ
		(当初年度)	(H25年度末)	(H26年度末)	(H27年度末)	(H28年度末)	(H29年度末)	(H30年度末)	(令和元年度末)	(令和2年度末)				
アユの漁獲量(再掲)	トン	555(H21)	525(H24)	409(H25)	408(H26)	476(H27)	461(H28)	279(H29)	336(H30)	375(R1)		—	滋賀農林水産統計年報(農林水産省)	
ビワマスの漁獲量(再掲)	トン	28(H21)	23(H24)	17(H25)	14(H26)	22(H27)	36(H28)	17(H29)	13(H30)	29(R1)		—	滋賀農林水産統計年報(農林水産省)	○
ニゴロブナの漁獲量(再掲)	トン	39(H20)	48(H24)	39(H25)	51(H26)	49(H27)	52(H28)	56(H29)	42(H30)	36(R1)		75(H27) —	滋賀農林水産統計年報(農林水産省)	○
ニゴロブナ当歳魚資源尾数(再掲)	尾	730万	310万	180万	180万	260万	510万	200万	300万	420万				○
ホンモロコ資源尾数(再掲)	尾	1,200万	310万	260万	310万	470万	850万	620万	1617万	1,610万				○
セタシジミの主要漁場における生息密度の推移(再掲)	個体/m <sup>2</sup>	1.92	0.69	0.89	0.46	0.84	0.96	0.99	0.40	0.46				○

※つながりへの配慮のアウトカム指標としては、例えば「生態回廊として機能する河川の数」などが挙げられますが、現時点でそれらの明確な定義はありません。

※なお、滋賀県ピオトープネットワーク長期構想では、ピオトープのネットワーク化による移動の効果を示す指標種として、シジュウカラなどのカラ類・ウグイス(自然林・二次林域・田園域との間のネットワーク)、ニゴロブナ・ナマズ(琵琶湖水域と湖岸域・内湖・田園域とのネットワーク)、アユ・ビワマス(琵琶湖水域と河川との間のネットワーク)などが挙げられています。

主な施策の進捗状況に関する指標 (アウトプット指標)	単位	実績値									目標達成 (目標値達成の場合は☆)	目標値 (年度)など	備考(他計画との関係等)	詳細データ
		(当初年度)	(H25年度末)	(H26年度末)	(H27年度末)	(H28年度末)	(H29年度末)	(H30年度末)	(令和元年度末)	(令和2年度末)				
「魚のゆりかご水田米」認証面積(再掲)	ha	111(H21)	200	221	255	—	—	—	—	—		250(H27)	しがの農業・水産業新戦略プラン	○
魚のゆりかご水田など「豊かな生きものを育む水田」の取組組織数(再掲)	組織		<b>新規</b>	32	33	37	39	46	47	47		60(R2)	しがの農林水産業の基本計画	○

## 2. 暮らしと湖の関わりの再生

### (1) 個人・家庭

【2020年度の目標】身近な水環境と親しみ、自らのライフスタイルを見直していく人の増加														
環境・社会の状態に関する指標 (アウトカム指標)	単位	実績値									目標達成 (目標値達成の場合は☆)	目標値 (年度)など	備考(他計画との関係等)	詳細データ
		(当初年度)	(H25年度末)	(H26年度末)	(H27年度末)	(H28年度末)	(H29年度末)	(H30年度末)	(令和元年度末)	(令和2年度末)				
県内卸売市場の県産野菜入荷率	%	24.9 (H21)	25.6 (H23)	26.1 (H24)	26.5 (H25)	26.5 (H26)	27.0 (H27)	23.7 (H28)	24.0 (H29)	調査なし		30.0(H27)	滋賀県農業・水産業基本計画	
月1回以上湖魚料理を作り、食べる人の割合	%	—	—	—	24	—	—	—	43.5	13		70(R2)	県政モニターアンケート(H24.8、H27.6、R1.5調査)、R2県政世論調査	
県民1人が1日に出すごみの量【旧定義】	g	—	895	866	857	846	845	851	856	集計中		833(R2)	第四次滋賀県廃棄物処理計画	○
県民1人が1日に出すごみの量【新定義】	g	—	880	851	843	831	830	834	837	集計中		820(R2)	R2～第四次滋賀県廃棄物処理計画 住民基本台帳法が平成24年度に改正され人口の定義変更。総人口に外国人人口を含む。	○
家庭排水に気を付ける家庭の割合	%	—	—	—	65	—	—	—	57.9	84.1		100(R2)	県政モニターアンケート(H24.8、H27.6、R1.5調査)、R2県政世論調査	
過去1年間に環境保全活動や環境学習に参加した人の割合	%	—	—	—	42	—	—	—	37.0	67.7		70(R2)	県政モニターアンケート(H24.8、H27.6、R1.5調査)、R2県政世論調査	
過去1年間に琵琶湖や川で遊んだ人の割合	%	—	—	—	35	—	—	—	46.8	34.8		70(R2)	県政モニターアンケート(H24.8、H27.6、R1.5調査)、R2県政世論調査	
環境こだわり農産物を継続して利用する消費者の割合	%	28(H21)	27	32	未実施	36	未実施	27	未実施	未実施		36(H27)	環境こだわり農業推進基本計画	
主な施策の進捗状況に関する指標 (アウトプット指標)														
	単位	実績値									目標達成 (目標値達成の場合は☆)	目標値 (年度)など	備考(他計画との関係等)	詳細データ
		(当初年度)	(H25年度末)	(H26年度末)	(H27年度末)	(H28年度末)	(H29年度末)	(H30年度末)	(令和元年度末)	(令和2年度末)				
「みるエコおうち」プログラム取組世帯数	世帯	2,190(H22)	2,483	2,487	—	—	—	—	—	—		50,000(H27)	第三次琵琶湖環境総合計画 タイト調査は平成26年度期に終了したため平成27年度以降は集計値なし。ダウンロード数は別に掲載。	
びわ湖まちかどむらかど環境塾開催数	地区	—	2	3	4	12	18	14	5	3		10/年		
ワーク・ライフ・バランス推進企業登録数	件	393(H21)	669	699	763	835	919	952	1012	1052	☆	850(H29)、930(H30) 1,000(R1)	男女共同参画計画	
県内宿泊者数	万人	286(H21)	321	333	383	378	387	399	408	242 (速報値)		450(R4)	滋賀県観光入込客統計調査(暦年)	

(2) 生業（なりわい）

【2020年度の目標】琵琶湖流域保全と調和した生業の活性化と、企業による地域の環境や文化の保全・再生活動の活発化

環境・社会の状態に関する指標 (アウトカム指標)	単位	実績値									目標達成 (目標達成の場合は☆)	目標値 (年度)など	備考(他計画との関係等)	詳細 データ
		(当初年度)	(H25年度末)	(H26年度末)	(H27年度末)	(H28年度末)	(H29年度末)	(H30年度末)	(令和元年度末)	(令和2年度末)				
県産材の素材生産量	m <sup>3</sup>	32,000(H20)	62,000	56,000	54,000	76,000	88,000	76,000	100,800	111,900		59,000(H26) 120,000(R2)	琵琶湖森林づくり基本計画	○
新規就農者数(H28～R2累計)	人	—	338	447	556	110	211	304	404	515	☆	200(H27) 500(R2)	滋賀県農業・水産業基本計画	
琵琶湖漁業の漁獲量 (外来魚を除く)(再掲)	トン	1,368(H20)	959(H24)	871(H25)	880(H26)	979(H27)	947(H28)	713(H29)	770(H30)	811(R1)		2,200(H27) 1,600(R2)	滋賀県農業・水産業基本計画	○
ニゴロブナの漁獲量(再掲)	トン	39(H20)	48(H24)	39(H25)	51(H26)	49(H27)	52(H28)	56(H29)	42(H30)	36(R1)		75(H27) —	滋賀県農林水産統計年報(農林水産省)	○
セタシジミの漁獲量(再掲)	トン	66(H20)	28(H24)	64(H25)	43(H26)	36(H27)	51(H28)	53(H29)	58(H30)	41(R1)		130(H27) —	滋賀県農林水産統計年報(農林水産省)	○
ホンモロコの漁獲量(再掲)	トン	10(H20)	14(H24)	16(H25)	14(H26)	16(H27)	15(H28)	19(H29)	30(H30)	32(R1)		60(H27) —	滋賀県農林水産統計年報(農林水産省)	○
アユの漁獲量(再掲)	トン	555(H21)	525(H24)	409(H25)	408(H26)	476(H27)	461(H28)	279(H29)	336(H30)	375(R1)		—	滋賀県農林水産統計年報(農林水産省)	
ビワマスの漁獲量(再掲)	トン	28(H21)	23(H24)	17(H25)	14(H26)	22(H27)	36(H28)	17(H29)	13(H30)	29(R1)		—	滋賀県農林水産統計年報(農林水産省)	○
ニゴロブナ当歳魚資源尾数(再掲)	尾	—	310万	180万	180万	260万	510万	200万	300万	420万				○
ホンモロコ資源尾数(再掲)	尾	—	310万	260万	310万	470万	850万	620万	1617万	1,610万				○
セタシジミの主要漁場における生息密度の推移(再掲)	個体/m <sup>2</sup>	—	0.69	0.89	0.46	0.84	0.96	0.99	0.40	0.46				○
漁業就業者数	人	824(H20)	687(H25)	(5年毎調査)	(5年毎調査)	(5年毎調査)	(5年毎調査)	(5年毎調査)	(5年毎調査)	549(H30)	(5年毎調査)	—	漁業センサス結果報告書	○
琵琶湖漁業の生産額	億円	52.3(H3)	(H22以降の統計なし)	(H22以降の統計なし)	(H22以降の統計なし)	(H22以降の統計なし)	(H22以降の統計なし)	(H22以降の統計なし)	(H22以降の統計なし)	(H22以降の統計なし)	(H22以降の統計なし)	—	滋賀県農林水産統計年報(農林水産省)	○
(販売農家)(※R2センサス調査から定義変更) 農業経営体	人	44,291(H17)	(5年毎調査)	(5年毎調査)	(24,860(H27)) 20,188	(5年毎調査)	(5年毎調査)	(5年毎調査)	(5年毎調査)	14,680(R2)		—	農林業センサス(農林水産省)	○
農業産出額	億円	704(H17)	665(H24)	618(H25)	554(H26)	586(H27)	636(H28)	647(H29)	641(H30)	647(R1)		—	生産農業所得統計(農林水産省)	○
林業就業者数	人	557(H14)	260	263	249	240	259	265	256	240		—	滋賀県森林・林業統計要覧	○
林業産出額	億円	12.3(H17)	9.1	9.7	9.7	11	9.1	10.8	9	集計中		—	生産林業所得統計(農林水産省)	○



主な施策の進捗状況に関する指標 (アウトプット指標)	単位	実績値									目標達成 (目標値達成の場合は☆)	目標値 (年度)など	備考(他計画との関係等)	詳細データ
		(当初年度)	(H25年度末)	(H26年度末)	(H27年度末)	(H28年度末)	(H29年度末)	(H30年度末)	(令和元年度末)	(令和2年度末)				
琵琶湖森林づくりパートナー協定(企業の森)締結数(累計)	件	3(H20)	21	23	23	23	23	24	25	26		15(H26) 35(R2)	琵琶湖森林づくり基本計画改定による目標値の変更	○
「おいしが うれしが」キャンペーン登録店舗数	店	596(H21)	1,180	1,297	1,401	1,567	1,647	1,733	1,865	1,917	☆	1600(R2)	滋賀県農業・水産業基本計画	○
環境こだわり米の作付面積(再掲)	%	33(H21)	39	41	43	45	45	44	44	44		50(R2)	滋賀県農業・水産業基本計画	
「魚のゆりかご水田米」認証面積(再掲)	ha	111(H21)	200	221	255	—	—	—	—	—		250(H27)	しがの農業・水産業新戦略プラン	○
魚のゆりかご水田など「豊かな生きものを育む水田」の取組組織数(再掲)	組織		新規	32	33	37	39	46	47	47		60(R2)	しがの農林水産業の基本計画	○
びわ湖環境ビジネスメッセにおける有効商談件数(累計)	件	40,354(H22)	52,015	56,456	59,108	62,044	65,143	66,944	68,113	未実施		47,028(H25)	第三次滋賀県環境総合計画	
環境こだわり農産物認証マークを表示して出荷する生産組織数	組織	87(H21)	116	112	110	109	97	86	未実施	未実施		120(H27)	環境こだわり農業推進基本計画	
水田ハローによる浅水代かきの実施率	%	23.4(H21)	30	29.2	21.4	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施		30.0(H27)	環境こだわり農業推進基本計画	
耕地面積	ha	54,646(H17)	53,176	53,046	52,600	52,400	52,100	51,700	51,500	—		—	耕地面積調査(農林水産省)	○
利用間伐実施面積(再掲)	ha	27(H17)	593	593	901	769	792	749	774	826		—		○

### (3) 地域

#### 【2020年度の目標】地域固有の環境、文化や歴史の再評価と、それらを保全する活動や取り組みの活発化

環境・社会の状態に関する指標 (アウトカム指標)	単位	実績値									目標達成 (目標値達成の場合は☆)	目標値 (年度)など	備考(他計画との関係等)	詳細データ
		(当初年度)	(H25年度末)	(H26年度末)	(H27年度末)	(H28年度末)	(H29年度末)	(H30年度末)	(令和元年度末)	(令和2年度末)				
琵琶湖や河川を大切に思う人の割合	%	—	—	—	—	—	—	—	91.3	95		100(R2)	県政モニターアンケート(H24.8.15調査)、総務政世論	
「環境の保全を図る活動」を活動分野とするNPO法人の数	団体	205(H21)	252	244	250	246	243	242	243	241		—		
森林づくり活動を実践している市民団体等の数(累計)(再掲)	団体	99(H20)	163	163	—	—	—	—	—	—		125(H26) 150(R2)	琵琶湖森林づくり基本計画改定による指標の見直し	○
森林づくり活動をPRする森づくり団体数(累計)(再掲)	団体		新規	68	76	80	81	81	82	80		160(R2)	琵琶湖森林づくり基本計画改定による指標の見直し	○
地域の森林づくりを推進する集落数(累計)(再掲)	集落	56(H20)	89	89	97	118	102	108	110	124	☆	87(H26) 100(R2)	琵琶湖森林づくり基本計画	○

主な施策の進捗状況に関する指標 (アウトプット指標)	単位	実績値									目標達成 (目標値達成の場合は☆)	目標値 (年度)など	備考(他計画との関係等)	詳細データ
		(当初年度)	(H25年度末)	(H26年度末)	(H27年度末)	(H28年度末)	(H29年度末)	(H30年度末)	(令和元年度末)	(令和2年度末)				
マザーレイクフォーラムへの参加団体数	団体	—	135	174	198	243	285	313	334	234		200(H26)、210(H28) 260(R1)		
淡海の川づくりフォーラムへの参加団体数	団体	20(H22)	16	15	12	13	16	15	37	16	☆	12/年		
びわ湖まちかどむらかど環境塾開催数(再掲)	地区	—	2	3	4	12	18	14	5	3		10/年		

《つながりへの配慮》

【2020年度の目標】 地域を越えた活動のための仕組みづくりと普段の生活の中での湖との関わりの定着

環境・社会の状態に関する指標 (アウトカム指標)	単位	実績値									目標達成 (目標達成の場合は☆)	目標値 (年度)など	備考(他計画との関係等)	詳細データ
		(当初年度)	(H25年度末)	(H26年度末)	(H27年度末)	(H28年度末)	(H29年度末)	(H30年度末)	(令和元年度末)	(令和2年度末)				
学校給食への地場産物利用率 (食材数ベース)	%	23.4(H21)	25.6	27.2	29.8	29.7	28.5	29.1	30.5	未実施		28以上(H29) 30以上(R5)	しかの農業・水産業新戦略プラン H28以降の計画なし	
びわ湖フローティングスクール「うみのこ」事業実施学校数	校	全小学校	全小学校	全小学校	全小学校	全小学校	全小学校	全小学校	全小学校	全小学校	☆	全小学校 (特別支援学校等含む)	滋賀県基本構想未来戦略プロジェクト	
森林環境学習「やまのこ」事業実施学校数	校	243(H22)	全小学校	全小学校	全小学校	全小学校	230	225	235	206		全小学校 (特別支援学校等含む)	滋賀県基本構想未来戦略プロジェクト	
「たんぼのこ」体験事業実施学校数	校	198(H21)	207	207	203	203	199	200	204	201		全小学校	滋賀県基本構想未来戦略プロジェクト	
琵琶湖博物館の年間来館者数	人	388,040(H21)	368,210	358,871	341,599	461,493	415,897	473,014	462,162	253,750		510,000(H29)		○
過去1年間に琵琶湖や川で遊んだ人の割合(再掲)	%	—	—	—	35	—	—	—	46.8	34.8		70(R2)	県政モニターアンケート(H24.8、H27.6、R1.5実施)、R2県政世論調査	
びわこルールキッズの登録者数	人	708(H22)	1094	630	275	718	955	650	770	165		1,000/年		○
自分の住む地域の洪水ハザードマップを知っている人の割合	%	—	—	—	67	—	—	—	78.8	—		100(R2)	県政モニターアンケート(H24.8、H27.6調査)	
主な施策の進捗状況に関する指標 (アウトプット指標)	単位	実績値									目標達成 (目標達成の場合は☆)	目標値 (年度)など	備考(他計画との関係等)	詳細データ
		(当初年度)	(H25年度末)	(H26年度末)	(H27年度末)	(H28年度末)	(H29年度末)	(H30年度末)	(令和元年度末)	(令和2年度末)				
マザーレイクフォーラムへの参加団体数(再掲)	団体	—	135	174	198	243	285	313	334	234		200(H26)、210(H28) 260(R1)		
淡海の川づくりフォーラムへの参加団体数(再掲)	団体	20(H22)	16	15	12	13	16	15	37	16	☆	12/年		
びわ湖まちかどむらかど環境塾開催数(再掲)	地区	—	2	3	4	12	18	14	5	3		10/年		
環境学習企画サポート件数(累計)	件	1,151(H22)	1,869	2,139	2,348	2,543	2,723	2,915	3,200	3,334	☆	1,900(H25)		
滋賀県学習情報提供システム「におねっと」における講座情報数	講座	1,201(H21)	1,859	1,960	2,467	2,380	2,208	2,322	2,109	2,145	☆	2,100(R1)		
森林環境学習の年間受講者数	人	14,557(H22)	21,200	20,472	—	—	—	—	—	—		20,000(H26)	琵琶湖森林づくり基本計画改定による指標の見直し	○